

平成 20 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 淺 沼 組 代表社名 代表取締役社長 淺沼 健一 (コード番号 1852 東証第1部・大証第1部) 問合せ先 執行役員本社経理部長 赤松 治 (TEL. 06-6768 - 5222)

投資有価証券評価損に関するお知らせ

「投資有価証券」に区分される保有投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復が困難であると認められたものについて、平成21年3月期第2四半期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上する必要が生じましたので、お知らせいたします。

なお、当該投資有価証券評価損につきましては、第3四半期までは洗替え法を適用し、年度期 末では切り放し法を適用いたします。

記

1. 平成21年3月期第2四半期末の投資有価証券評価損の総額

| | | 連結 | 個別 |
|-----|---------------------------------------|------------|-------------|
| (A) | 平成 21 年 3 月期第 2 四半期末の投資有価証券評価損 の総額 | 97 百万円 | 97 百万円 |
| (B) | 平成 20 年 3 月期の純資産の額(A/B×100) | 21,661 百万円 | 22, 450 百万円 |
| | | (0.5%) | (0.4%) |
| (C) | 最近5事業年度の経常利益の平均額(A/C×100) | 1,619 百万円 | 1,574 百万円 |
| | | (6.0%) | (6. 2%) |
| (D) | 最近5事業年度の当期純利益の平均額(A/D×100) | 271 百万円 | 274 百万円 |
| | | (36.0%) | (35. 6%) |

※経常利益および当期純利益につきましては、適時開示規則に従い、マイナスの事業年度分(連結会計年度分)をゼロとして最近5事業年度(連結会計年度)の平均額を算出しております。

2. 今後の見通し

平成21年3月期第2四半期の連結および個別の業績につきましては現在集計中であり、業績 見込みが確定次第、改めてお知らせいたします。

以上